

2025 年度 地域連携室活動計画

2024 年 5 月に策定された『西南女学院大学グランドビジョン 2030』では、「地域貢献」として、本学が有する資源を積極的に活用し、地域の課題解決に寄与していく姿勢が示された。地域連携室では、その取り組みを推進すべく、引き続き学生や教職員による地域貢献活動の充実に向けたサポートや環境づくりを行っていききたい。

【A 地域貢献活動実施のための環境整備に関する事項】

項目	具体的内容
1. 地域貢献活動交流会の実施【継続】	2025 年度に取り組みられた地域貢献活動について、活動者による報告会を実施し、意見交換や情報共有の場とする（3 月実施予定）。
2. 地域懇談会の実施【継続】	学外構成員より地域貢献活動及び地域連携室の運営並びに三つのポリシーを踏まえた本学の取り組み全般についての意見を伺い、今後の活動や運営活性化への参考とする。
3. SDGs の導入【継続】	地域貢献活動の取り組みと SDGs との関連を明確にする（活動申請書への記載）。
4. 地域連携室の学内周知の強化【継続】	地域連携室の機能、役割、取り組みについて、教職員や学生への周知を強化し、ガイドラインや申合せを遵守した地域貢献活動への理解を促進する。
5. 活動申請に係る負担の軽減【継続】	活動申請に係る書類の作成・提出について関係部署と協議し、内容や手続きの整理を行う。
6. 私立大学等改革総合支援事業（タイプ 3）の獲得に向けた予備的な検討【継続】	私立大学等改革総合支援事業「地域社会の発展への貢献」（タイプ 3）の獲得について、その可能性と今後整備すべき学内環境等の確認・整理を行う。

【B 地域連携室の組織強化と活性化に関する事項】

項目	具体的内容
1. 学生の要望や意見の把握【継続】	地域貢献活動に参加した学生を対象にアンケート調査を実施し、地域連携室の運営及び地域貢献活動に対する要望や意見を把握する。
2. ワーキンググループ (WG) への支援と活動活性化のための環境整備【継続】	女性活躍 WG の活動 (中国茶セミナー (第3弾)、活動パネルの制作)、子ども子育て WG の活動 (子どものための「あそびの広場」) への支援・協力を行う。また WG への室員の参加・協力を促す。

【C 連携活動】

項目	具体的内容
1. 市民カレッジの学内開催と講師派遣【継続】	市民カレッジの企画案の作成と講座の実施・運営を行う (2025年度担当は地域連携室)。
2. シニアサマーカレッジの運営補助【継続】	シニアサマーカレッジの運営に関して、公開講座委員会 (庶務課) の補助を行うとともに、本学の地域連携活動に対する地域住民の声を把握する。

【D 広報活動】

項目	具体的内容
1. 『地域活動論叢』刊行とホームページへの掲載【継続】	地域貢献活動の報告書『地域活動論叢』の刊行とホームページへの掲載を行う。
2. Facebook と Instagram の運用【継続】	Facebook と Instagram を通じた地域貢献活動の広報・情報発信を行う。
3. 地域貢献活動ポスターの学内掲示及びホームページへの掲載【継続】	地域貢献活動を紹介するポスターの作製と学内掲示、ホームページへの掲載を行う。
4. 広報・周知方法の検討【継続】	地域連携室及び地域貢献活動の広報・周知に関して、実効性のある方法・手段を検討する。

【E その他】

項目	具体的内容
1. 関係部署との情報共有のあり方の検討	地域貢献活動やボランティア活動に関わる情報（活動内容、実績など）について、教務課や学生課などの関係部署と円滑に共有できる体制や方法を検討する。

【継続】 は前年度に引き続き取り組む活動